

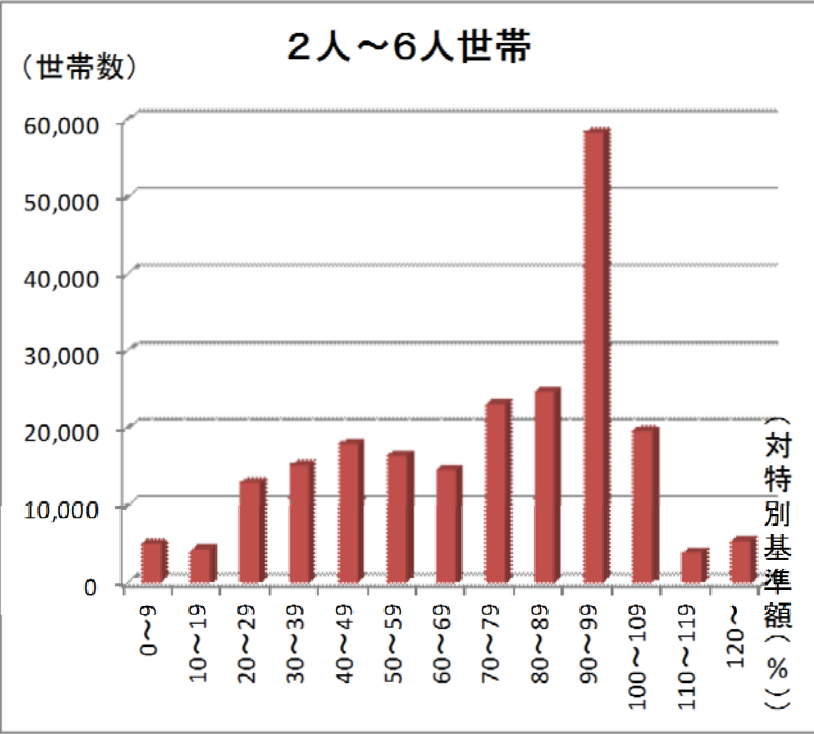
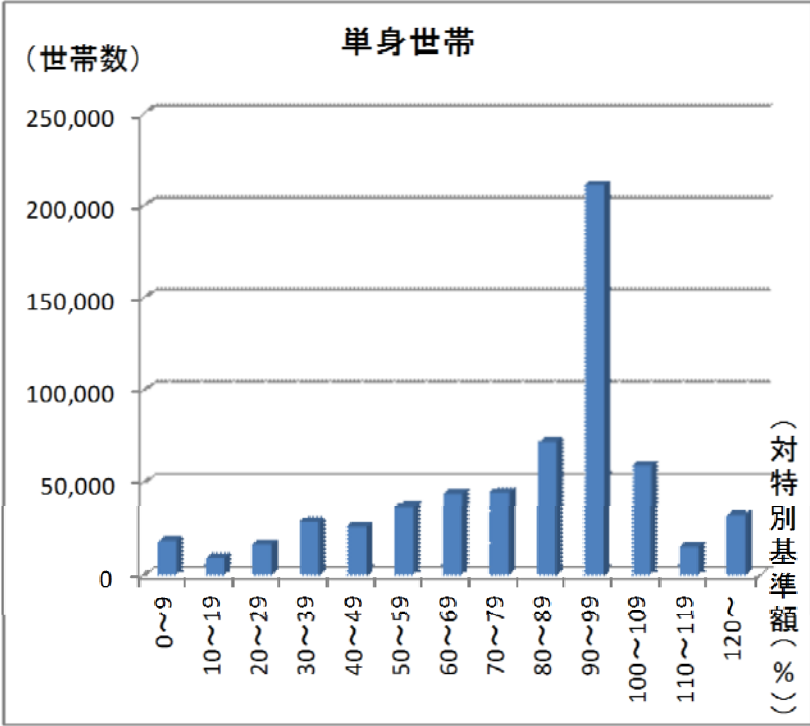
第3回部会における委員の依頼資料

厚生労働省社会・援護局保護課

被保護世帯の家賃の対特別基準額割合の分布(平成21年度、1・2級地計)

単身世帯でみても2人世帯でみても、特別基準額の90%~99%である世帯数が多い。

1・2級地計



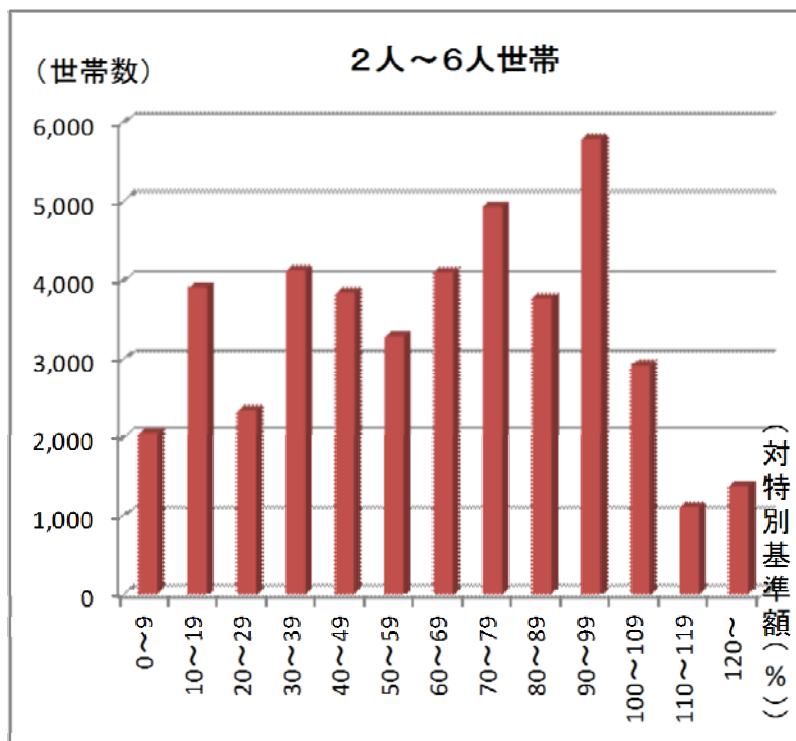
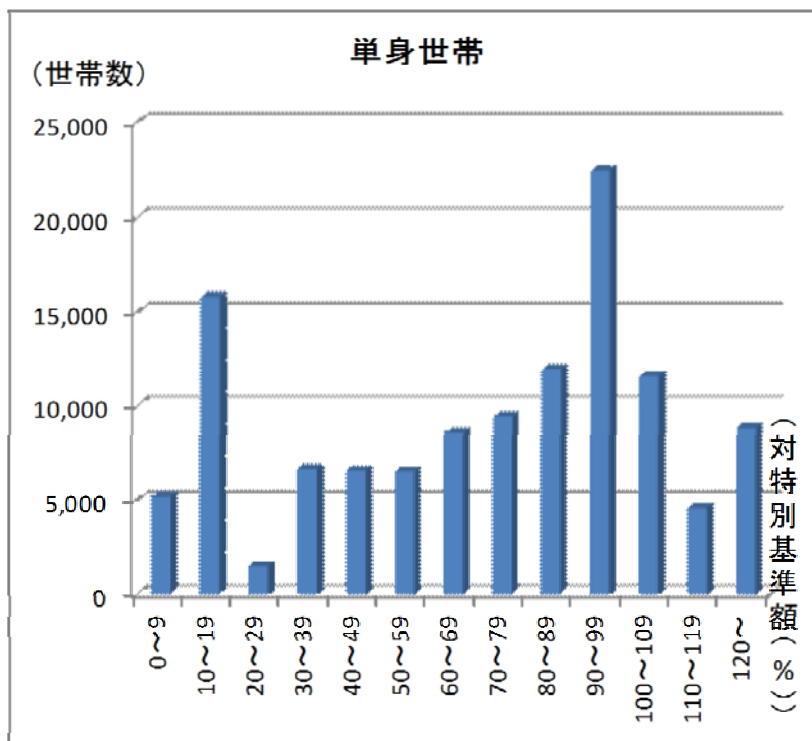
※ 単身者が、車椅子使用の障害者等特に通常より広い居室を必要とする場合等は限度額の1.3倍まで認めている。

資料：被保護者全国一斉調査(基礎調査)

被保護世帯の家賃の対特別基準額割合の分布(平成21年度、3級地計)

- ・単身世帯については、特別基準額の90%～99%である世帯数が多いが、特別基準額の20%未満の範囲にも別のピークがある。
- ・2人～6人世帯については、比較的フラットに近い分布となっている。

3級地計



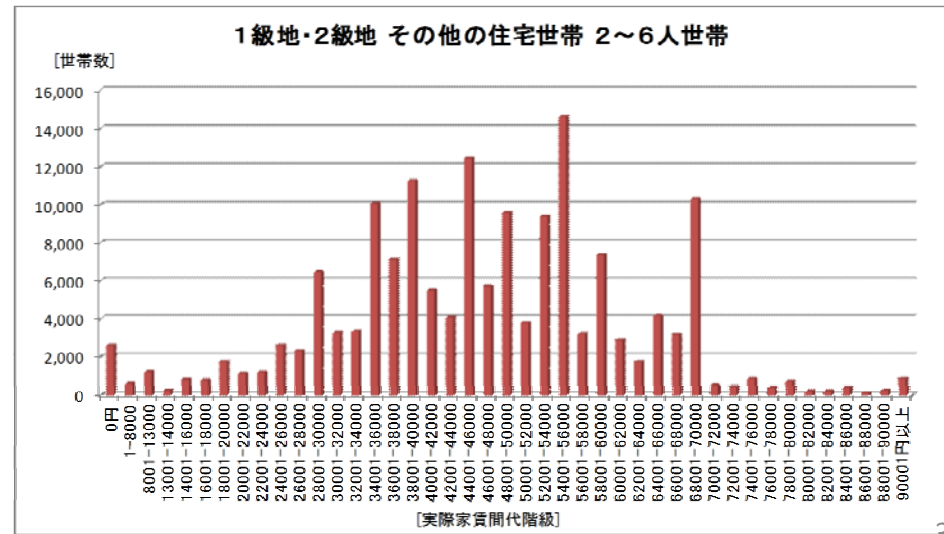
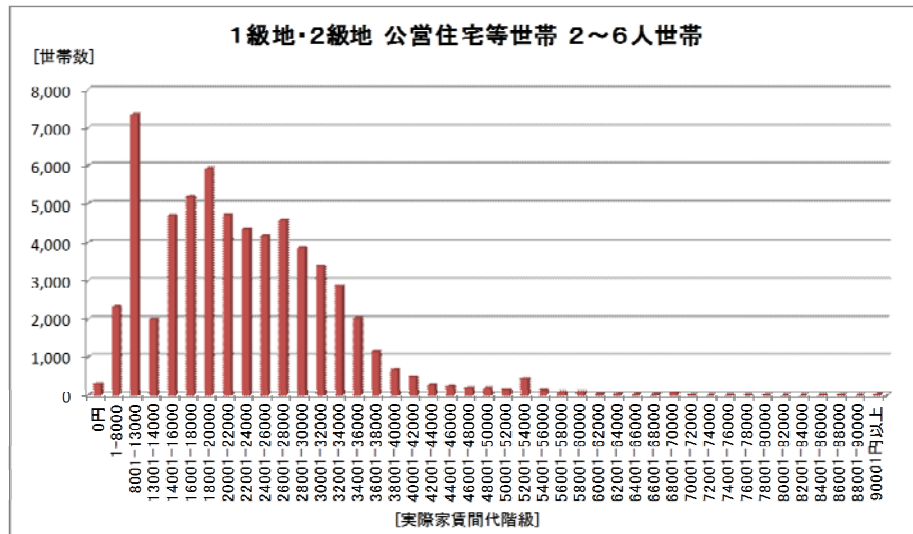
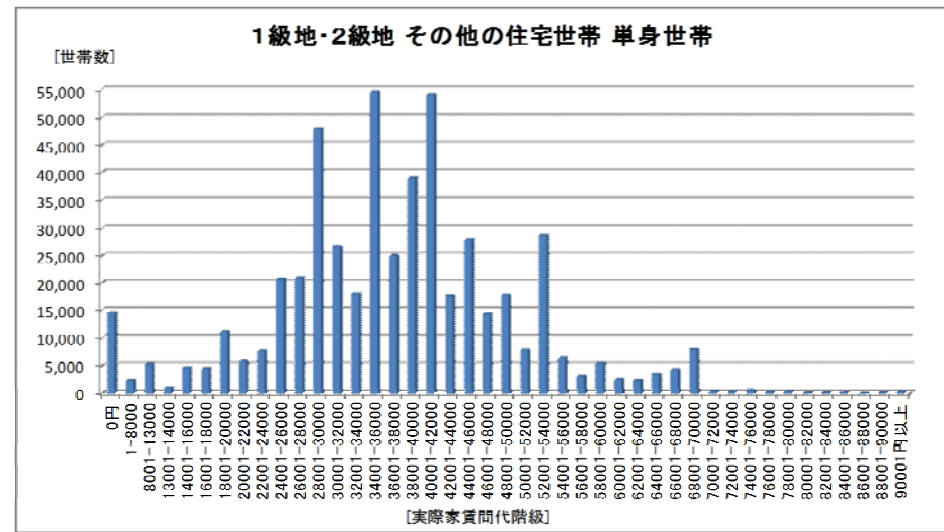
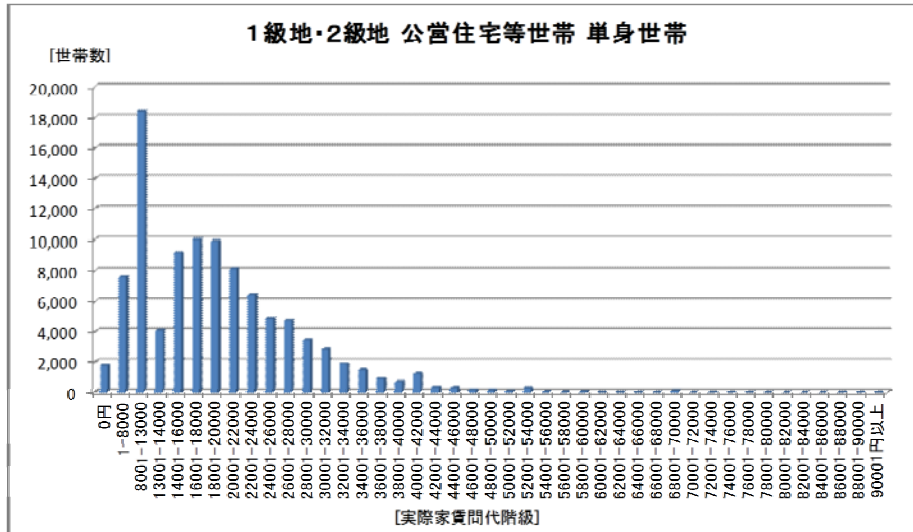
※ 単身者が、車椅子使用の障害者等特に通常より広い居室を必要とする場合等は限度額の1.3倍まで認めている。

資料：被保護者全国一斉調査(基礎調査)

○被保護世帯の実際家賃・間代階級別世帯数

世帯構成にかかわらず、「公営住宅等世帯」「その他の住宅世帯」ともに、分布の形状が類似している。

1・2級地



3級地

